

# 第52期(平成28年度)

## 財 務 諸 表

自 平成28年 4月 1日  
至 平成29年 3月31日

愛知県住宅供給公社

# 目 次

## (総 括)

貸借対照表	1
損益計算書	2
剰余金計算書	2
キャッシュ・フロー計算書	3

## (一 般 会 計)

貸借対照表	4
損益計算書	6
剰余金計算書	8
キャッシュ・フロー計算書	9

## (県営住宅管理会計)

貸借対照表	11
損益計算書	12
剰余金計算書	13
キャッシュ・フロー計算書	14

## (注記事項)

重要な会計方針	15
補 足 情 報	18

## 貸借対照表

( 総 括 )

平成29年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	会 計 別		
		一般会計	県営住宅 管理会計	内部取引 の消去
流 動 資 産	2,475,957,630	1,493,618,287	1,067,560,262	△ 85,220,919
現 金 預 金	2,026,202,369	958,871,812	1,067,330,557	—
未 収 金	207,942,351	293,119,892	43,378	△ 85,220,919
分 譲 事 業 資 産	248,768,296	248,768,296	—	—
前 払 金	407,845	407,845	—	—
そ の 他 の 流 動 資 産	622,255	435,928	186,327	—
貸 倒 引 当 金	△ 7,985,486	△ 7,985,486	—	—
固 定 資 産	38,447,436,393	38,447,436,393	—	—
賃 貸 事 業 資 産	36,035,022,828	36,035,022,828	—	—
そ の 他 事 業 資 産	174,605,385	174,605,385	—	—
有 形 固 定 資 産	450,715,438	450,715,438	—	—
そ の 他 の 固 定 資 産	1,912,457,388	1,912,457,388	—	—
貸 倒 引 当 金	△ 125,364,646	△ 125,364,646	—	—
資 産 合 計	40,923,394,023	39,941,054,680	1,067,560,262	△ 85,220,919
流 動 負 債	8,884,296,061	7,941,246,126	1,028,270,854	△ 85,220,919
次 期 返 済 長 期 借 入 金	7,353,005,108	7,353,005,108	—	—
未 払 金	1,480,618,866	542,757,541	1,023,082,244	△ 85,220,919
前 受 金	12,511,468	12,511,468	—	—
預 り 金	10,366,778	5,178,168	5,188,610	—
引 当 金	22,097,600	22,097,600	—	—
そ の 他 の 流 動 負 債	5,696,241	5,696,241	—	—
固 定 負 債	28,866,892,593	28,866,892,593	—	—
長 期 借 入 金	23,684,667,909	23,684,667,909	—	—
預 り 保 証 金	721,210,032	721,210,032	—	—
繰 延 建 設 補 助 金	1,927,959,352	1,927,959,352	—	—
引 当 金	1,710,663,663	1,710,663,663	—	—
資 産 除 去 債 務	73,931,126	73,931,126	—	—
信 託 資 産 減 損 勘 定	643,850,711	643,850,711	—	—
そ の 他 の 固 定 負 債	104,609,800	104,609,800	—	—
負 債 合 計	37,751,188,654	36,808,138,719	1,028,270,854	△ 85,220,919
資 本 金	32,500,000	32,500,000	—	—
剰 余 金	3,139,705,369	3,100,415,961	39,289,408	—
資 本 剰 余 金	828,447,803	828,447,803	—	—
利 益 剰 余 金	2,311,257,566	2,271,968,158	39,289,408	—
資 本 合 計	3,172,205,369	3,132,915,961	39,289,408	—
負 債 及 び 資 本 合 計	40,923,394,023	39,941,054,680	1,067,560,262	△ 85,220,919

損 益 計 算 書  
( 総 括 )

自 平成28年4月 1日  
至 平成29年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	会 計 別		
		一般会計	県営住宅 管理会計	内部取引 の 消 去
事 業 収 益 [a]	9,226,124,823	3,713,886,039	5,512,238,784	—
事 業 原 価 [b]	8,643,556,961	3,196,812,425	5,512,238,784	△ 65,494,248
一 般 管 理 費 [c]	93,560,082	93,560,082	—	—
事業利益(損失) [d=a-b-c]	489,007,780	423,513,532	—	65,494,248
そ の 他 経 常 収 益 [e]	29,688,197	95,179,532	2,913	△ 65,494,248
そ の 他 経 常 費 用 [f]	96,786,814	96,783,901	2,913	—
経常利益(損失) [g=d+e-f]	421,909,163	421,909,163	—	—
特 別 利 益 [h]	0	—	—	—
特 別 損 失 [i]	1,276,501,850	1,276,501,850	—	—
当期純利益(純損失) [j=g+h-i]	△ 854,592,687	△ 854,592,687	—	—

剰 余 金 計 算 書  
( 総 括 )

自 平成28年4月 1日  
至 平成29年3月31日

(単位：円)

項 目	剰 余 金 の 内 訳	金 額	会 計 別	
			一般会計	県営住宅 管理会計
剰 余 金 期 首 残 高	資本剰余金	828,447,803	828,447,803	—
	利益剰余金	3,165,850,253	3,126,560,845	39,289,408
	計	3,994,298,056	3,955,008,648	39,289,408
剰 余 金 増 加 高	資本剰余金	—	—	—
	利益剰余金	—	—	—
	計	—	—	—
剰 余 金 減 少 高	資本剰余金	—	—	—
	利益剰余金	854,592,687	854,592,687	—
	計	854,592,687	854,592,687	—
剰 余 金 期 末 残 高	資本剰余金	828,447,803	828,447,803	—
	利益剰余金	2,311,257,566	2,271,968,158	39,289,408
	計	3,139,705,369	3,100,415,961	39,289,408

キャッシュ・フロー計算書  
( 総 括 )

自 平成28年4月 1日  
至 平成29年3月31日

(単位:円)

項 目	金 額	会 計 別		
		一般会計	県営住宅 管理会計	内部取引 の消去
事業活動によるキャッシュ・フロー	1,352,712,736	1,222,821,354	129,891,382	—
分譲事業活動による収支	13,284,447	13,284,447	—	—
賃貸管理事業活動による収支	1,047,079,182	1,047,079,182	—	—
管理受託住宅管理事業による収支	225,640,816	30,979,284	129,891,382	64,770,150
その他事業活動による収支	223,699,345	223,699,345	—	—
一般管理費に係る収支	△ 92,106,542	△ 92,106,542	—	—
その他経常損益に係る収支	△ 64,884,512	△ 114,362	—	△ 64,770,150
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 501,676,615	△ 501,676,615	—	—
事業資産形成活動による収支	△ 43,525,598	△ 43,525,598	—	—
分譲住宅資産形成の収支	△ 3,291,478	△ 3,291,478	—	—
賃貸住宅資産形成の収支	△ 40,234,120	△ 40,234,120	—	—
その他の資産形成活動による収支	△ 458,151,017	△ 458,151,017	—	—
有形固定資産形成による収支	△ 3,036,123	△ 3,036,123	—	—
その他の資産形成の収支	△ 455,114,894	△ 455,114,894	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 764,879,622	△ 764,879,622	—	—
事業活動に係る資金の 返済による支出	△ 760,570,002	△ 760,570,002	—	—
その他の財務活動に係る資金の 調達及び返済による収支	△ 4,309,620	△ 4,309,620	—	—
当期中の資金収支の合計	86,156,499	△ 43,734,883	129,891,382	—
前期繰越金(現金及び現金同等物)	1,590,045,870	652,606,695	937,439,175	—
次期繰越金(現金及び現金同等物)	1,676,202,369	608,871,812	1,067,330,557	—

# 貸 借 対 照 表

(一般会計)

平成29年3月31日現在

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
流 動 資 産	1,670,620,441	1,493,618,287
現 金 預 金	702,606,695	958,871,812
現 金	67,300	-
預 金	652,539,395	608,871,812
次 期 満 期 長 期 定 期 預 金	50,000,000	350,000,000
未 収 金	714,373,735	293,119,892
分 譲 事 業 資 産	250,409,425	248,768,296
分 譲 資 産 建 設 工 事	250,409,425	248,768,296
そ の 他 事 業 資 産	11,780,000	-
受 託 事 業 建 設 工 事	11,780,000	-
前 払 金	59,519	407,845
そ の 他 の 流 動 資 産	433,363	435,928
貸 倒 引 当 金	△ 9,042,296	△ 7,985,486
固 定 資 産	39,577,963,547	38,447,436,393
賃 貸 事 業 資 産	37,304,898,350	36,035,022,828
賃 貸 住 宅 資 産	33,037,124,750	31,801,648,078
(減 価 償 却 累 計 額)	△ 15,023,938,788	△ 15,665,928,701)
(減 損 損 失 累 計 額)	△ 1,123,551,506	△ 1,756,202,645)
賃 貸 施 設 等 資 産	4,150,308,646	4,123,530,999
(減 価 償 却 累 計 額)	△ 1,141,728,870	△ 1,168,506,517)
(減 損 損 失 累 計 額)	△ 380,907,447	△ 380,907,447)
長 期 前 払 費 用	117,464,954	109,843,751
そ の 他 事 業 資 産	204,788,947	174,605,385
長 期 事 業 未 収 金	204,788,947	174,605,385
有 形 固 定 資 産	458,905,653	450,715,438
建 物 等 資 産	61,993,099	55,412,178
(減 価 償 却 累 計 額)	△ 248,753,448	△ 255,679,969)
土 地 資 産	385,491,682	385,491,682
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	11,420,872	9,811,578
(減 価 償 却 累 計 額)	△ 42,177,568	△ 32,712,685)
そ の 他 の 固 定 資 産	1,759,642,472	1,912,457,388
長 期 定 期 預 金	382,500,000	532,500,000
長 期 有 価 証 券	299,793,200	299,846,000
土 地 信 託 資 産	1,077,210,547	1,079,976,883
そ の 他 の 資 産	138,725	134,505
貸 倒 引 当 金	△ 150,271,875	△ 125,364,646
資 産 合 計	41,248,583,988	39,941,054,680

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
流 動 負 債	5,377,889,241	7,941,246,126
次 期 返 済 長 期 借 入 金	4,549,570,002	7,353,005,108
未 払 金	781,991,426	542,757,541
前 受 金	11,772,928	12,511,468
預 り 金	6,406,197	5,178,168
引 当 金	22,455,360	22,097,600
賞 与 引 当 金	22,455,360	22,097,600
そ の 他 の 流 動 負 債	5,693,328	5,696,241
固 定 負 債	31,883,186,099	28,866,892,593
長 期 借 入 金	27,248,673,017	23,684,667,909
預 り 保 証 金	731,299,592	721,210,032
繰 延 建 設 補 助 金	1,990,455,245	1,927,959,352
引 当 金	1,728,518,774	1,710,663,663
退 職 給 付 引 当 金	1,072,330,742	956,269,536
計 画 修 繕 引 当 金	654,820,032	752,859,127
環 境 対 策 引 当 金	1,368,000	1,535,000
資 産 除 去 債 務	72,526,821	73,931,126
信 託 資 産 減 損 勘 定	—	643,850,711
そ の 他 の 固 定 負 債	111,712,650	104,609,800
未 成 原 価 仮 勘 定	99,491,662	96,698,432
リ ー ス 債 務	12,220,988	7,911,368
[ 負 債 合 計 ]	37,261,075,340	36,808,138,719
資 本 金	32,500,000	32,500,000
剰 余 金	3,955,008,648	3,100,415,961
資 本 剰 余 金	828,447,803	828,447,803
( 非 償 却 資 産 取 得 補 助 金 )	330,530,000	330,530,000
( 資 産 価 額 の 適 正 化 に よ る 評 価 差 額 金 )	497,917,803	497,917,803
利 益 剰 余 金	3,126,560,845	2,271,968,158
[ 資 本 合 計 ]	3,987,508,648	3,132,915,961
負 債 及 び 資 本 合 計	41,248,583,988	39,941,054,680

# 損 益 計 算 書

( 一 般 会 計 )

自 平成28年4月 1日  
至 平成29年3月31日

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
事業収益 [a]	4,206,177,299	3,713,886,039
分譲事業収益	477,334,670	7,080,000
住宅宅地分譲事業収益	477,334,670	7,080,000
分譲宅地事業収益	477,334,670	7,080,000
賃貸管理事業収益	2,671,884,421	2,605,441,237
賃貸住宅管理事業収益	2,311,563,121	2,242,704,263
一般賃貸住宅管理事業収益	2,298,075,481	2,242,704,263
借上賃貸住宅管理事業収益	13,487,640	—
賃貸施設等管理事業収益	289,904,084	291,999,758
公社事務所管理事業収益	70,417,216	70,737,216
管理受託住宅管理事業収益	427,835,476	416,452,443
公共団体住宅管理事業収益	423,199,796	413,996,493
民間特優賃住宅等管理事業収益	4,635,680	2,455,950
その他事業収益	629,122,732	684,912,359
受託事業収益	626,868,926	683,420,926
長期割賦事業収益	815,232	765,207
土地信託事業収益	1,438,574	726,226
事業原価 [b]	3,657,046,682	3,196,812,425
分譲事業原価	485,978,867	7,722,649
住宅宅地分譲事業原価	485,978,867	7,722,649
分譲宅地事業原価	485,978,867	7,722,649
賃貸管理事業原価	2,223,326,953	2,182,521,540
賃貸住宅管理事業原価	2,027,916,232	2,005,482,157
一般賃貸住宅管理事業原価	2,003,737,407	2,005,482,157
借上賃貸住宅管理事業原価	24,178,825	—
賃貸施設等管理事業原価	140,699,645	133,717,198
公社事務所管理事業原価	54,711,076	43,322,185
管理受託住宅管理事業原価	393,229,979	383,049,377
公共団体住宅管理事業原価	391,355,827	381,677,328
民間特優賃住宅等管理事業原価	1,874,152	1,372,049
その他事業原価	554,510,883	623,518,859
受託事業原価	545,645,545	615,058,196
長期割賦事業原価	393,839	363,614
土地信託事業原価	8,471,499	8,097,049
一般管理費 [c]	108,785,598	93,560,082
事業利益 (損失) [d=a-b-c]	440,345,019	423,513,532



(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
そ の 他 経 常 収 益 [e]	100,342,823	95,179,532
受 取 利 息	5,288,885	4,835,029
補 助 金 等 収 入	—	17,829,889
県 営 住 宅 管 理 会 計 負 担 金 収 入	89,524,917	65,494,248
雑 収 入	5,529,021	7,020,366
そ の 他 経 常 費 用 [f]	185,979,909	96,783,901
支 払 利 息	6,162,786	17,901,966
県 営 住 宅 管 理 会 計 負 担 経 費	89,524,917	65,494,248
そ の 他 の 経 費	8,144,144	6,276,324
貸 倒 引 当 金 繰 入	16,536,249	—
環 境 対 策 引 当 金 繰 入	—	167,000
分 譲 事 業 資 産 等 評 価 損	24,246,323	76,984
雑 損 失	41,365,490	6,867,379
経 常 利 益 ( 損 失 ) [g=d+e-f]	354,707,933	421,909,163
特 別 利 益 [h]	7,242,527	—
借 上 貸 貸 住 宅 損 失 引 当 金 戻 入	7,242,527	—
特 別 損 失 [i]	290,022,128	1,276,501,850
借 上 貸 貸 住 宅 損 失 引 当 金 繰 入	—	—
減 損 損 失	290,022,128	1,276,501,850
当 期 純 利 益 ( 純 損 失 ) [j=g+h-i]	71,928,332	△ 854,592,687

剰 余 金 計 算 書  
( 一 般 会 計 )

自 平成28年4月 1日  
至 平成29年3月31日

(単位：円)

項 目		前年度	当年度
資本 剰余金	期首残高	828,447,803	828,447,803
	当期増加高又は減少高	—	—
	期末残高	828,447,803	828,447,803
又利 は益 欠剰 損余 金	期首残高	3,054,632,513	3,126,560,845
	当期増加高又は減少高	71,928,332	△ 854,592,687
	当期純利益 (又は純損失)	71,928,332	△ 854,592,687
	期末残高	3,126,560,845	2,271,968,158
合 計	期首残高	3,883,080,316	3,955,008,648
	当期増加高又は減少高	71,928,332	△ 854,592,687
	期末残高	3,955,008,648	3,100,415,961

# キャッシュ・フロー計算書

( 一般会計 )

自 平成28年4月 1日  
至 平成29年3月31日

(単位：円)

区 分	前年度	当年度
事業活動によるキャッシュ・フロー	1,462,829,737	1,222,821,354
分譲事業活動による収支	474,202,900	13,284,447
住宅宅地分譲事業の収支	472,739,639	11,787,338
一般分譲住宅事業の収支	9,645,907	8,686,453
分譲住宅の譲渡による収入	9,645,907	8,686,453
分譲宅地事業の収支	463,093,732	3,100,885
分譲宅地の譲渡による収入	472,407,198	7,080,000
分譲宅地の譲渡による支出	△ 9,313,466	△ 3,979,115
その他分譲事業の収支	1,463,261	1,497,109
その他分譲資産事業の収支	1,463,261	1,497,109
分譲資産の譲渡による収入	1,463,261	1,497,109
賃貸管理事業活動による収支	1,098,550,394	1,047,079,182
賃貸住宅管理事業の収支	891,961,640	816,359,879
一般賃貸住宅管理事業の収支	902,386,444	816,359,879
賃貸管理事業による収入	2,235,223,939	2,181,156,205
賃貸管理事業による支出	△ 1,332,837,495	△ 1,364,796,326
借上賃貸住宅管理事業の収支	△ 10,424,804	-
賃貸管理事業による収入	13,826,290	-
賃貸管理事業による支出	△ 24,251,094	-
賃貸施設等管理事業の収支	175,043,092	187,344,141
賃貸施設等管理事業の収支	175,043,092	187,344,141
賃貸管理事業による収入	294,357,724	287,290,773
賃貸管理事業による支出	△ 119,314,632	△ 99,946,632
公社事務所管理事業の収支	31,545,662	43,375,162
公社事務所管理事業の収支	31,545,662	43,375,162
賃貸管理事業による収入	70,762,816	70,737,216
賃貸管理事業による支出	△ 39,217,154	△ 27,362,054
管理受託住宅管理事業活動による収支	49,495,620	30,979,284
公共団体住宅管理事業の収支	46,918,772	30,020,663
公共団体住宅管理事業による収入	416,940,393	428,639,691
公共団体住宅管理事業による支出	△ 370,021,621	△ 398,619,028
民間特優賃住宅等管理事業の収支	2,576,848	958,621
民間特優賃住宅等管理事業による収入	4,451,000	2,330,670
民間特優賃住宅等管理事業による支出	△ 1,874,152	△ 1,372,049
その他事業活動による収支	△ 28,362,427	223,699,345
受託事業の収支	△ 29,989,348	233,434,911
受託事業の収支	△ 29,989,348	233,434,911
受託事業による収入	285,547,686	1,087,520,206
受託事業による支出	△ 315,537,034	△ 854,085,295
長期割賦事業の収支	421,393	401,593
長期割賦事業の収支	421,393	401,593
割賦事業による収入	815,232	765,207
割賦事業による支出	△ 393,839	△ 363,614

(単位：円)

区 分	前年度	当年度
土地信託事業の収支	1,205,528	△ 10,137,159
土地信託事業の収支	1,205,528	△ 10,137,159
信託事業による収入	9,677,027	—
信託事業による支出	△ 8,471,499	△ 10,137,159
一般管理費に係る収支	△ 100,284,220	△ 92,106,542
その他経常損益に係る収支	△ 30,772,530	△ 114,362
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 155,016,498	△ 501,676,615
事業資産形成活動による収支	△ 169,781,168	△ 43,525,598
分譲事業資産形成の収支	△ 125,707,433	△ 3,291,478
分譲宅地資産形成の収支	△ 125,707,433	△ 3,291,478
分譲宅地造成による支出	△ 125,707,433	△ 3,291,478
賃貸事業資産形成の収支	△ 44,073,735	△ 40,234,120
一般賃貸住宅資産取得の収支	△ 44,073,735	△ 40,234,120
賃貸住宅建設による支出	△ 44,073,735	△ 40,234,120
その他の投資活動による収支	14,764,670	△ 458,151,017
有形固定資産形成による収支	—	△ 3,036,123
その他の有形固定資産形成の支出	—	△ 3,036,123
その他の収支	14,764,670	△ 455,114,894
その他の収支（賃貸管理）	△ 24,123,167	△ 10,587,655
その他の収支（その他）	38,887,837	△ 444,527,239
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,209,229,266	△ 764,879,622
事業活動に係る資金の返済による支出	△ 1,203,945,146	△ 760,570,002
分譲事業に係る借入金の返済による支出	△ 325,931,738	—
賃貸管理事業に係る借入金の返済による支出	△ 858,013,408	△ 700,570,002
その他の事業に係る借入金の返済による支出	△ 20,000,000	△ 60,000,000
その他の財務活動に係る資金の調達及び返済による収支	△ 5,284,120	△ 4,309,620
短期借入金の借入・返済による収支	△ 6,400,000,000	—
長期借入金の借入による収入	13,921,978,418	3,789,000,000
長期借入金の返済による支出	△ 7,521,978,418	△ 3,789,000,000
リース債務に係る支出	△ 5,284,120	△ 4,309,620
当期中の資金収支合計	98,583,973	△ 43,734,883
前期繰越金（現金及び現金同等物）	554,022,722	652,606,695
次期繰越金（現金及び現金同等物）	652,606,695	608,871,812

貸 借 対 照 表  
( 県営住宅管理会計 )

平成29年3月31日現在

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
流 動 資 産	937,790,755	1,067,560,262
現 金 預 金	937,439,175	1,067,330,557
未 収 金	76,796	43,378
そ の 他 の 流 動 資 産	274,784	186,327
資 産 合 計	937,790,755	1,067,560,262

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
流 動 負 債	898,501,347	1,028,270,854
未 払 金	891,933,296	1,023,082,244
預 り 金	6,568,051	5,188,610
[ 負 債 合 計 ]	898,501,347	1,028,270,854
剰 余 金	39,289,408	39,289,408
利 益 剰 余 金	39,289,408	39,289,408
[ 資 本 合 計 ]	39,289,408	39,289,408
負 債 及 び 資 本 合 計	937,790,755	1,067,560,262

## 損 益 計 算 書

（ 県営住宅管理会計 ）

自 平成28年 4月 1日  
至 平成29年 3月31日

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
事業収益 [a]	5,366,555,849	5,512,238,784
管理代行事業収益	5,319,329,007	5,441,131,185
普通県営住宅管理事業収入	5,319,329,007	5,441,131,185
受託管理事業収益	41,122,832	65,118,381
特別県営住宅管理事業収入	41,122,832	65,118,381
募集情報提供事業収益	6,104,010	5,989,218
受託料収入	6,104,010	5,989,218
事業原価 [b]	5,366,555,849	5,512,238,784
管理代行事業原価	5,319,329,007	5,441,131,185
普通県営管理事務費	1,309,672,479	1,206,890,954
普通県営維持修繕費	4,009,656,528	4,234,240,231
受託管理事業原価	41,122,832	65,118,381
特別県営管理事務費	15,016,391	13,616,470
特別県営維持修繕費	26,106,441	51,501,911
募集情報提供事業原価	6,104,010	5,989,218
管理事務費	6,104,010	5,989,218
事業利益（損失）[c=a-b]	-	-
その他経常収益 [d]	151,950	2,913
受取利息	47,215	2,913
雑収入	104,735	-
その他経常費用 [e]	151,950	2,913
その他の経費	47,215	2,913
雑損失	104,735	-
経常利益（損失）[f=c+d-e]	-	-
当期純利益（純損失） [g=f]	-	-

剰 余 金 計 算 書  
( 県営住宅管理会計 )

自 平成28年 4月 1日  
至 平成29年 3月31日

(単位:円)

項 目		前年度	当年度
又利 は益 欠剰 損余 金	期首残高	39,289,408	39,289,408
	当期増加高又は減少高	-	-
	当期純利益(又は純損失)	-	-
	期末残高	39,289,408	39,289,408
合 計	期首残高	39,289,408	39,289,408
	当期増加高又は減少高	-	-
	期末残高	39,289,408	39,289,408

キャッシュ・フロー計算書  
( 県営住宅管理会計 )

自 平成28年4月 1日  
至 平成29年3月31日

(単位：円)

区 分	前年度	当年度
事業活動によるキャッシュ・フロー	△ 22,447,344	129,891,382
県営住宅管理等受託事業活動による収支	△ 22,447,344	129,891,382
管理代行事業による収入	5,319,329,007	5,441,131,185
管理代行事業による支出	△ 5,343,530,764	△ 5,321,585,080
特別受託管理事業による収入	41,122,832	65,118,381
特別受託管理事業による支出	△ 39,301,235	△ 53,925,704
募集情報提供事業による収入	6,102,706	6,022,636
募集情報提供事業による支出	△ 6,169,890	△ 6,870,036
当期中の資金収支合計	△ 22,447,344	129,891,382
前期繰越金(現金及び現金同等物)	959,886,519	937,439,175
次期繰越金(現金及び現金同等物)	937,439,175	1,067,330,557



## 注 記 事 項

### 1 重要な会計方針

前 年 度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	当 年 度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)
<p>1 財務諸表の作成基準 財務諸表は、地方住宅供給公社法に基づき、愛知県の長に提出するために地方住宅供給公社会計基準に準拠して作成している。</p>	<p>1 財務諸表の作成基準 同左</p>
<p>2 有価証券の評価基準及び評価方法 満期保有目的の債券 償却原価法によっている。</p>	<p>2 有価証券の評価基準及び評価方法 同左</p>
<p>3 分譲事業資産の評価基準及び評価方法 個別法に基づく原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっている。</p>	<p>3 分譲事業資産の評価基準及び評価方法 同左</p>
<p>4 固定資産の減価償却の方法 (1) 賃貸事業資産 建 物 ・償却方法：定額法 ・耐用年数：50年 (2) 有形固定資産 建 物 ・償却方法：定額法 ・耐用年数：50年 車両運搬具及び工具器具備品 ・償却方法：定額法 ・耐用年数：5年</p>	<p>4 固定資産の減価償却の方法 (1) 賃貸事業資産 同左 (2) 有形固定資産 同左</p>
<p>5 引当金の計上基準 (1) 貸倒引当金 賃貸管理事業収入未収金、長期事業未収金その他これに準ずる債権の貸倒れによる損失に備えるため一般債権については貸倒実績率により、また、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討して、回収不能見込額を計上している。 (2) 賞与引当金 翌年以降の委託料により財源措置がなされていない従業員への賞与の支払に備えるため、従業員に対する賞与支給見込額のうち、従事する者の当期に帰属する額を計上している。 (3) 退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当期末の退職給付債務の見込額に基づき計上している。 (4) 計画修繕引当金 賃貸住宅資産等の経年劣化等に対処するために将来の一定期間内に計画的に実施する修繕工事に要する費用の総額(計画総額)を基礎として計上する。 毎期、計画総額と計画修繕引当金の期末残高の差額を当該一定期間内に均等に配分した額を繰入れている。</p>	<p>5 引当金の計上基準 (1) 貸倒引当金 同左 (2) 賞与引当金 同左 (3) 退職給付引当金 同左 (4) 計画修繕引当金 同左</p>

前 年 度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	当 年 度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)
(5) 環境対策引当金 P C B (ポリ塩化ビフェニル) 廃棄物の処理費用に備えるため、当該処理費用見込額を計上している。	(5) 環境対策引当金 同左
6 収益及び費用の計上基準 (1) 分譲事業収益及び費用 収益は物件の引渡日をもって計上し、費用は発生の事実に基づいて計上している。 (2) 賃貸管理事業及びその他事業の収益及び費用 収益は期間または契約等により定められた役務の給付をもって計上し、費用は発生の事実に基づいて計上している。 (3) その他の収益及び費用 収益は実現主義に基づき、費用は発生主義に基づき計上している。	6 収益及び費用の計上基準 (1) 分譲事業収益及び費用 同左 (2) 賃貸管理事業及びその他事業の収益及び費用 同左 (3) その他の収益及び費用 同左
7 建設期間中の支払利息等の原価算入方法 分譲資産建設工事及び賃貸資産建設工事 分譲資産及び賃貸資産の建設工事に関連する借入金の利息及び特定の販売管理費用で、当該建設工事完了までのうち正常な期間内のものは、原価に算入している。  <当期算入額> 分譲資産建設工事 3, 829, 500 円	7 建設期間中の支払利息等の原価算入方法 分譲資産建設工事及び賃貸資産建設工事 同左  <当期算入額> 分譲資産建設工事 3, 241, 000 円
8 リース取引の処理方法 リース取引に係る会計処理については、「地方住宅供給公社会計基準」の改訂(平成20年3月14日)に基づき、ファイナンス・リース取引については、原則として通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行っている。ただし、個々のリース資産に重要性が乏しいと認められる場合には、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行っている。	8 リース取引の処理方法 同左
9 キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引出し可能な預金及び取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっている。	9 キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 同左

<p style="text-align: center;">前 年 度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)</p>	<p style="text-align: center;">当 年 度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)</p>
<p>10 消費税等の会計処理方法 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税は個々の資産の取得原価に算入している。</p>	<p>10 消費税等の会計処理方法 同左</p>
<p>11 その他重要な事項 固定資産の減損に係る会計基準 固定資産の減損については、「地方住宅供給公社に係る減損会計処理基準」(平成17年4月1日施行)を適用している。 減損にあたっては、資産グループごとに当該資産グループの回収可能価額を算定し、帳簿価額が回収可能価額を上回った場合に、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上している。 なお、減損損失累計額については、償却資産は間接控除、非償却資産は直接控除している。</p>	<p>11 その他重要な事項 固定資産の減損に係る会計基準 同左</p>

## 2 補足情報

前 年 度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	当 年 度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)																												
<p>I 貸借対照表に関する事項</p> <p>1 預金のペイオフについて 預金のペイオフに係る借入金相殺額及び預金保険等の限度超過額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">預 金 の 額</td> <td style="text-align: right;">2,022,478,570 円 (A)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">借 入 相 殺 の 額</td> <td style="text-align: right;">432,500,000 円 (B)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">預 金 保 険 の 額</td> <td style="text-align: right;">1,589,978,570 円 (C)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px; border-top: 1px solid black;">超 過 額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">0 円(A-B-C)</td> </tr> </table> <p>2 保証債務額について</p> <p>(1) 保証債務の内容 民間提携事業に係る土地所有者の住宅金融支援機構 借入金の保証債務</p> <p>(2) 保証債務の額 <span style="float: right;">81,311,336 円</span></p> <p>3 リース取引について</p> <p>(1) ファイナンス・リース取引 (借手側) 所有権移転外ファイナンス・リース取引(借手側) その他の有形固定資産に係るリース取引</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主なリース資産 : O A機器</li> <li>・ 償却方法 : 定額法</li> <li>・ リース期間 : 5年</li> </ul> <p>(2) オペレーティング・リース取引 (借手側)</p> <p>①主なリース資産 : 土地</p> <p>②未経過リース料の期末残高</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">1 年 以 内</td> <td style="text-align: right;">25,934,000 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">1 年 超</td> <td style="text-align: right;">569,831,000 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px; border-top: 1px solid black;">合 計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">595,765,000 円</td> </tr> </table>	預 金 の 額	2,022,478,570 円 (A)	借 入 相 殺 の 額	432,500,000 円 (B)	預 金 保 険 の 額	1,589,978,570 円 (C)	超 過 額	0 円(A-B-C)	1 年 以 内	25,934,000 円	1 年 超	569,831,000 円	合 計	595,765,000 円	<p>I 貸借対照表に関する事項</p> <p>1 預金のペイオフについて 預金のペイオフに係る借入金相殺額及び預金保険等の限度超過額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">預 金 の 額</td> <td style="text-align: right;">2,558,702,369 円 (A)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">借 入 相 殺 の 額</td> <td style="text-align: right;">882,500,000 円 (B)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">預 金 保 険 の 額</td> <td style="text-align: right;">1,676,202,369 円 (C)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px; border-top: 1px solid black;">超 過 額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">0 円(A-B-C)</td> </tr> </table> <p>2 保証債務額について</p> <p>(1) 保証債務の内容 同左</p> <p>(2) 保証債務の額 <span style="float: right;">76,967,185 円</span></p> <p>3 リース取引について</p> <p>(1) ファイナンス・リース取引 (借手側) 同左</p> <p>(2) オペレーティング・リース取引 (借手側)</p> <p>①主なリース資産 : 土地</p> <p>②未経過リース料の期末残高</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">1 年 以 内</td> <td style="text-align: right;">26,191,000 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">1 年 超</td> <td style="text-align: right;">550,497,000 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px; border-top: 1px solid black;">合 計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">576,688,000 円</td> </tr> </table>	預 金 の 額	2,558,702,369 円 (A)	借 入 相 殺 の 額	882,500,000 円 (B)	預 金 保 険 の 額	1,676,202,369 円 (C)	超 過 額	0 円(A-B-C)	1 年 以 内	26,191,000 円	1 年 超	550,497,000 円	合 計	576,688,000 円
預 金 の 額	2,022,478,570 円 (A)																												
借 入 相 殺 の 額	432,500,000 円 (B)																												
預 金 保 険 の 額	1,589,978,570 円 (C)																												
超 過 額	0 円(A-B-C)																												
1 年 以 内	25,934,000 円																												
1 年 超	569,831,000 円																												
合 計	595,765,000 円																												
預 金 の 額	2,558,702,369 円 (A)																												
借 入 相 殺 の 額	882,500,000 円 (B)																												
預 金 保 険 の 額	1,676,202,369 円 (C)																												
超 過 額	0 円(A-B-C)																												
1 年 以 内	26,191,000 円																												
1 年 超	550,497,000 円																												
合 計	576,688,000 円																												

前 年 度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	当 年 度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)																																																	
<p>4 賃貸事業資産等について</p> <p>(1) 賃貸事業資産 地方住宅供給公社に係る減損会計処理基準及び注解に基づき減損処理に係る会計処理を行った資産の状況は以下のとおりである。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">資産の グループ数</th> <th colspan="3">減損処理の状況</th> </tr> <tr> <th>減損の兆候</th> <th>減損の認識</th> <th>減損の計上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①賃貸住宅資産</td> <td>39団地</td> <td>7団地</td> <td>2団地</td> <td>2団地</td> </tr> <tr> <td>②賃貸施設資産</td> <td>3箇所</td> <td>なし</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 投資不動産 土地信託</p>	種別	資産の グループ数	減損処理の状況			減損の兆候	減損の認識	減損の計上	①賃貸住宅資産	39団地	7団地	2団地	2団地	②賃貸施設資産	3箇所	なし	—	—	<p>4 賃貸事業資産等について 地方住宅供給公社に係る減損会計処理基準及び注解に基づき減損処理に係る会計処理を行った資産の状況は以下のとおりである。</p> <p>(1) 賃貸事業資産</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">資産の グループ数</th> <th colspan="3">減損処理の状況</th> </tr> <tr> <th>減損の兆候</th> <th>減損の認識</th> <th>減損の計上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①賃貸住宅資産</td> <td>39団地</td> <td>10団地</td> <td>3団地</td> <td>3団地</td> </tr> <tr> <td>②賃貸施設資産</td> <td>3箇所</td> <td>なし</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 投資不動産</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">資産の グループ数</th> <th colspan="3">減損処理の状況</th> </tr> <tr> <th>減損の兆候</th> <th>減損の認識</th> <th>減損の計上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土地信託資産</td> <td>1箇所</td> <td>1箇所</td> <td>1箇所</td> <td>1箇所</td> </tr> </tbody> </table>	種別	資産の グループ数	減損処理の状況			減損の兆候	減損の認識	減損の計上	①賃貸住宅資産	39団地	10団地	3団地	3団地	②賃貸施設資産	3箇所	なし	—	—	種別	資産の グループ数	減損処理の状況			減損の兆候	減損の認識	減損の計上	土地信託資産	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所
種別			資産の グループ数	減損処理の状況																																														
	減損の兆候	減損の認識		減損の計上																																														
①賃貸住宅資産	39団地	7団地	2団地	2団地																																														
②賃貸施設資産	3箇所	なし	—	—																																														
種別	資産の グループ数	減損処理の状況																																																
		減損の兆候	減損の認識	減損の計上																																														
①賃貸住宅資産	39団地	10団地	3団地	3団地																																														
②賃貸施設資産	3箇所	なし	—	—																																														
種別	資産の グループ数	減損処理の状況																																																
		減損の兆候	減損の認識	減損の計上																																														
土地信託資産	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所																																														
<p>5 減価償却累計額について</p> <p>(1) 賃貸事業資産 16,165,667,658 円 (2) 有形固定資産 290,931,016 円</p>	<p>5 減価償却累計額について</p> <p>(1) 賃貸事業資産 16,834,435,218 円 (2) 有形固定資産 288,392,654 円</p>																																																	
<p>6 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係について</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">現金預金勘定</td> <td style="text-align: right;">1,640,045,870 円</td> </tr> <tr> <td>預金期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△ 50,000,000 円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,590,045,870 円</td> </tr> </table>	現金預金勘定	1,640,045,870 円	預金期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 50,000,000 円	現金及び現金同等物	1,590,045,870 円	<p>6 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係について</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">現金預金勘定</td> <td style="text-align: right;">2,026,202,369 円</td> </tr> <tr> <td>預金期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△ 350,000,000 円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,676,202,369 円</td> </tr> </table>	現金預金勘定	2,026,202,369 円	預金期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 350,000,000 円	現金及び現金同等物	1,676,202,369 円																																					
現金預金勘定	1,640,045,870 円																																																	
預金期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 50,000,000 円																																																	
現金及び現金同等物	1,590,045,870 円																																																	
現金預金勘定	2,026,202,369 円																																																	
預金期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 350,000,000 円																																																	
現金及び現金同等物	1,676,202,369 円																																																	
<p>7 資産除去債務について</p> <p>地方住宅供給公社会計基準「資産除去債務に関する実務指針」（平成22年3月17日制定）を適用している。</p> <p>(1) 民間地主から土地賃貸借契約により土地を借地し、施設併存賃貸住宅を建設して賃貸事業を行っている2住宅について、契約上、契約期間満了時に必要があると認めた時は原状回復義務が課せられているため、「資産除去債務に関する実務指針」に基づき、以下の会計処理を行っている。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・支出までの見込期間</td> <td style="width: 20%;">残存耐用年数</td> <td style="width: 50%;">12年・13年</td> </tr> <tr> <td>・将来キャッシュ・フロー</td> <td></td> <td style="text-align: right;">79,700,244 円</td> </tr> <tr> <td>・割引率</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.96%・2.03%</td> </tr> <tr> <td>・本年度期首残高</td> <td></td> <td style="text-align: right;">61,018,706 円</td> </tr> <tr> <td>・時の経過による調整額</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,217,423 円</td> </tr> <tr> <td>・資産除去債務期末残高</td> <td></td> <td style="text-align: right;">62,236,129 円</td> </tr> </table>	・支出までの見込期間	残存耐用年数	12年・13年	・将来キャッシュ・フロー		79,700,244 円	・割引率		1.96%・2.03%	・本年度期首残高		61,018,706 円	・時の経過による調整額		1,217,423 円	・資産除去債務期末残高		62,236,129 円	<p>7 資産除去債務について</p> <p>地方住宅供給公社会計基準「資産除去債務に関する実務指針」（平成22年3月17日制定）を適用している。</p> <p>(1) 民間地主から土地賃貸借契約により土地を借地し、施設併存賃貸住宅を建設して賃貸事業を行っている2住宅について、契約上、契約期間満了時に必要があると認めた時は原状回復義務が課せられているため、「資産除去債務に関する実務指針」に基づき、以下の会計処理を行っている。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・支出までの見込期間</td> <td style="width: 20%;">残存耐用年数</td> <td style="width: 50%;">11年・12年</td> </tr> <tr> <td>・将来キャッシュ・フロー</td> <td></td> <td style="text-align: right;">79,700,244 円</td> </tr> <tr> <td>・割引率</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.96%・2.03%</td> </tr> <tr> <td>・本年度期首残高</td> <td></td> <td style="text-align: right;">62,236,129 円</td> </tr> <tr> <td>・時の経過による調整額</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,241,711 円</td> </tr> <tr> <td>・資産除去債務期末残高</td> <td></td> <td style="text-align: right;">63,477,840 円</td> </tr> </table>	・支出までの見込期間	残存耐用年数	11年・12年	・将来キャッシュ・フロー		79,700,244 円	・割引率		1.96%・2.03%	・本年度期首残高		62,236,129 円	・時の経過による調整額		1,241,711 円	・資産除去債務期末残高		63,477,840 円													
・支出までの見込期間	残存耐用年数	12年・13年																																																
・将来キャッシュ・フロー		79,700,244 円																																																
・割引率		1.96%・2.03%																																																
・本年度期首残高		61,018,706 円																																																
・時の経過による調整額		1,217,423 円																																																
・資産除去債務期末残高		62,236,129 円																																																
・支出までの見込期間	残存耐用年数	11年・12年																																																
・将来キャッシュ・フロー		79,700,244 円																																																
・割引率		1.96%・2.03%																																																
・本年度期首残高		62,236,129 円																																																
・時の経過による調整額		1,241,711 円																																																
・資産除去債務期末残高		63,477,840 円																																																

前 年 度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	当 年 度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)																																																
<p>(2) 建物の解体時等における有害物質除去義務のために掛かる費用について、「資産除去債務に関する実務指針」に基づき、以下の会計処理を行っている。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・ 支出までの見込期間</td> <td style="width: 30%;">残存耐用年数</td> <td style="width: 10%;">9年</td> <td style="width: 30%;"></td> </tr> <tr> <td>・ 将来キャッシュ・フロー</td> <td></td> <td>11,850,000</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・ 割引率</td> <td></td> <td>1.58%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 本年度期首残高</td> <td></td> <td>10,130,628</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・ 時の経過による調整額</td> <td></td> <td>160,064</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・ 資産除去債務期末残高</td> <td></td> <td>10,290,692</td> <td>円</td> </tr> </table>	・ 支出までの見込期間	残存耐用年数	9年		・ 将来キャッシュ・フロー		11,850,000	円	・ 割引率		1.58%		・ 本年度期首残高		10,130,628	円	・ 時の経過による調整額		160,064	円	・ 資産除去債務期末残高		10,290,692	円	<p>(2) 建物の解体時等における有害物質除去義務のために掛かる費用について、「資産除去債務に関する実務指針」に基づき、以下の会計処理を行っている。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・ 支出までの見込期間</td> <td style="width: 30%;">残存耐用年数</td> <td style="width: 10%;">8年</td> <td style="width: 30%;"></td> </tr> <tr> <td>・ 将来キャッシュ・フロー</td> <td></td> <td>11,850,000</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・ 割引率</td> <td></td> <td>1.58%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 本年度期首残高</td> <td></td> <td>10,290,692</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・ 時の経過による調整額</td> <td></td> <td>162,594</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・ 資産除去債務期末残高</td> <td></td> <td>10,453,286</td> <td>円</td> </tr> </table>	・ 支出までの見込期間	残存耐用年数	8年		・ 将来キャッシュ・フロー		11,850,000	円	・ 割引率		1.58%		・ 本年度期首残高		10,290,692	円	・ 時の経過による調整額		162,594	円	・ 資産除去債務期末残高		10,453,286	円
・ 支出までの見込期間	残存耐用年数	9年																																															
・ 将来キャッシュ・フロー		11,850,000	円																																														
・ 割引率		1.58%																																															
・ 本年度期首残高		10,130,628	円																																														
・ 時の経過による調整額		160,064	円																																														
・ 資産除去債務期末残高		10,290,692	円																																														
・ 支出までの見込期間	残存耐用年数	8年																																															
・ 将来キャッシュ・フロー		11,850,000	円																																														
・ 割引率		1.58%																																															
・ 本年度期首残高		10,290,692	円																																														
・ 時の経過による調整額		162,594	円																																														
・ 資産除去債務期末残高		10,453,286	円																																														
<b>II 損益計算書に関する事項</b>	<b>II 損益計算書に関する事項</b>																																																
<p>1 特別損益の主要なものについて</p> <p>減損損失の内訳</p> <p>地方住宅供給公社会計に係る減損会計処理基準に基づき減損損失額を計上している。</p> <p>収益性が継続的に低下した資産グループについて、回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上した。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・ 賃貸住宅資産に係る減損損失</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 10%;">290,022,128</td> <td style="width: 30%;">円</td> </tr> </table>	・ 賃貸住宅資産に係る減損損失		290,022,128	円	<p>1 特別損益の主要なものについて</p> <p>減損損失の内訳</p> <p>同左</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・ 賃貸住宅資産に係る減損損失</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 10%;">632,651,139</td> <td style="width: 30%;">円</td> </tr> <tr> <td>・ 土地信託資産に係る減損損失</td> <td></td> <td>643,850,711</td> <td>円</td> </tr> </table>	・ 賃貸住宅資産に係る減損損失		632,651,139	円	・ 土地信託資産に係る減損損失		643,850,711	円																																				
・ 賃貸住宅資産に係る減損損失		290,022,128	円																																														
・ 賃貸住宅資産に係る減損損失		632,651,139	円																																														
・ 土地信託資産に係る減損損失		643,850,711	円																																														
<p>2 分譲事業資産の評価損</p> <p>地方住宅供給公社会計基準の改定（平成20年4月1日施行）により、期末における正味売却価額が取得原価よりも下落している場合には、正味売却価額をもって貸借対照表価額としている。</p> <p><b>【当期の簿価切下額】</b></p> <p>その他経常費用／分譲事業等資産評価損</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・ 分譲宅地資産下落額</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 10%;">24,246,323</td> <td style="width: 30%;">円</td> </tr> </table>	・ 分譲宅地資産下落額		24,246,323	円	<p>2 分譲事業資産の評価損</p> <p>同左</p> <p><b>【当期の簿価切下額】</b></p> <p>その他経常費用／分譲事業等資産評価損</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・ 分譲宅地資産下落額</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 10%;">76,984</td> <td style="width: 30%;">円</td> </tr> </table>	・ 分譲宅地資産下落額		76,984	円																																								
・ 分譲宅地資産下落額		24,246,323	円																																														
・ 分譲宅地資産下落額		76,984	円																																														

前 年 度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	当 年 度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)
Ⅲ その他の補足情報	Ⅲ その他の補足情報
<p>1 資産価額適正化評価差額について 「地方住宅供給公社会計に係る資産価額の適正化実施基準」(平成16年11月1日)に基づき、賃貸事業資産等の資産価額の適正化を実施した。 適正化による評価差額は、資本の部の資本剰余金に計上した。</p> <p>適正化の実施時期      平成17年3月31日 適正化による評価差額      497,917,803円</p>	<p>1 資産価額適正化評価差額について</p> <p>同左</p>